平成 29 年 8 月 25 日 千曲市立屋代小学校

文責:教頭 📗 📗

2学期スタート 『はきもの(くつ)をそろえると心もそろう』

夏休みが終了し2学期が始まりました。8月23日の始業式では全校を代表して5年生3人が目標を発表しました。また校長先生から2学期の目標が示されました。気持ちよくスタートした2学期です。長い学期になりますがしっかり取り組んでいきましょう。

《児童の発表》

5年生の各クラスの代表のみなさんが2学期のめあてを発表しました。松組の安倍拓登さんは「給食委員会の当番活動、読書、マラソン」を、竹組の松本薫さんは「身の回りの整理整頓、マラソン、ノート整理」を、梅組の土屋歩睦さんは「音楽会の合奏、あいさつ」を頑張るという目標でした。それぞれが自分にあった目標を立て立派に発表しました。



講話のはじめに夏休み中のうれしいニュースとして、4年松組の南澤恋々さんが長野県有線放送コンクールの県の審査で優良賞を受賞したことを紹介しました。(3年竹組の牛越成美さんも県の

審査まですすみました)2人ともおめでとうございます。

校長講話では甲子園球場で開催されている夏の全国高校野球大会に触れ、ある高校の校歌の歌詞に『やればできる は 魔法の合い言葉』という言葉があ

りとても心に残ったこと。この言葉を2学期の合言葉にして 元 円福寺幼稚園の園長先生 藤本幸邦住職さんが示された『はきもの〈くつ〉をそろえると心もそろう』を目標にして頑張っていこうと話されました。子ども達は校長先生の話に「はい」と返事をして応えていました。講話の最後に『あいさつ名人』や『笑顔をわすれず』も、今までと同様に頑張っていきましょうと話されました。







職員玄関に飾られている藤本幸邦さんの言葉

各地区で気をつけて生活していきたいこと 地区懇談会の様子から

7月に地区懇談会が開催され、各地区ごとに危険箇所や子ども達の生活の様子について話し合いをもちました。PTAの理事会でもその内容について確認しました。屋代小の学区には安全上・防犯上危険と思われる場所がいくつもあります。子ども達は行動範囲が広がり他地区にも遊びに行くことがあります。学校でも指導しますが、以下の点をよく読んでいただき気をつけて生活するようご家庭での声がけやご指導をよろしくお願いします。

各支部で出された危険箇所・注意してほしいことなど

【1支部】

- •朝の見守り隊で立っていると、自由登校の時は、遅くまで子ども達が通る。
- 下校で帰っている子ども達の様子を見ていると、大勢でふざけ合っているので、危ない。
- 宮前通りに面している家の砂利を子ども達が蹴っていることがある。
- 坂口整形前の横断歩道を渡ろうとしたら止まってくれた車を追い越して突っ込んできた車がいた。

【2支部】

- ・公園周辺の細い道→車がスピードを出している。・森街道を通行するスピードを出す車に注意
- ・屋代中学前の道、T字路→道がせまく車がスピードを出している。朝は抜け道として使われている。車がすれ違うにはせまい。注意が必要。
- 森街道にかかる横断歩道も、停止線の位置が遠く、止まってもらえない。
- 武田組の向かいの一重山にむかう規制道路を進入してくる車がある。注意が必要。
- 須々岐水神社の信号が見づらく、歩行車が青になっても、車が止まらないことがあり危険。
- ふれあい公園内の遊び方に注意。自転車乗りをしないよう注意を促す。
- 歩道で並走して自転車に乗っている場面を見かける。薄暗いときにライトをつけていない、帰宅 時間間際に慌てて帰る子がいて危険である。

【3支部】

- ・ 栗佐地区 南栗佐から304号をぬける用水路(老人が2人落ちた)市へ要望書を提出。
- 杭瀬下地区 西船山通りの横断歩道付近の道路の植え込みの草が伸びている。(既に解決済み)

【4支部】

- ・屋代中学校の前の道 中学校への送迎の車、抜け道として利用する車、中高生の自転車と交通量 が多く横断が危険。水路が危険である。
- 須々岐水神社の裏 自転車屋の西側の細い道。以前、接触事故もあったが子どもが危険だということを理解できていない。道が細い割に車の通りが多くて危険。
- ・4支部区民館の踏切手前 グリーンベルトを作ったが、子どもが車の確認をせずに通っている。

【5支部】

- •区民館前の用水路 蓋をかけてもらえるように市に要請はしている。10年くらいかかる。
- ・中学交差点 中学側から駅側に向けて信号が変わると車が突っ込んでくることがある。
- ・ 4区区民館の横、資源物入れ物置、階段などで遊んでいる。
- ・高校前駅先の四差路(壁ができたところ)・・・歩道とカーブミラーが今年度中にはつくとのこと。

【6支部】

- ・衛生センター内広場は遊んでよいが、柵で囲まれた鉄板が敷き詰めてある中には入らない。安全 に遊べるように看板や場所の準備をしている。堤防側へ飛び出さないように注意。
- 高崎製作所の道路は狭いので注意する。縦列になってしまうことが多い。車の接触に注意。
- 地下道に不審な人がいることがあり心配。集団下校を心がける。
- 4支部公民館の新しい通学路で、近隣のお宅から「児童の列がつながり車が出せない」という話があった。